

	【本会議等】 意見・提言・感想等	回 答
1	<p>第2回定例会の意見について。 録画配信の再生の画面上にも質問項目が載せてあれば、問を確認しながら答えを聞くことができました。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。 録画配信に質問項目を掲載できるか検討します。</p>
2	<p>6月28日の〇〇議員の一般質問を録画配信で拝見しました。質問の中には「要望を含めた質問」があり、議会を見ている最中に私が考えていたことでもあったので、こちらの聞きたいことを代弁して頂いているような感じがしました。一般質問では、是非、このような市民の気持ちを代弁するような質問をたくさんし、それについて分かり易い言葉で答えて頂けると、議会の内容が傍聴者にも伝わりやすいのではないかと思います。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。 今後も議会全体として分かり易く市民に伝わりやすい質疑・質問を心掛けます。</p>
3	<p>6/27の一般質問の傍聴に議場に出向きました。他の傍聴者が多いのに驚きましたが、新人議員3名が質問に立つので開心の高さが伺えました。事実、私もその一人でただ一人の女性議員の質問に興味を持ちました。新人議員3名の初めての登壇には、多少の緊張感が傍聴者にも伝わる感はありましたが、その熱意もプラスして合格点を上げられるとも思いました。この新鮮さを満期一杯持続して欲しいと願います。行政の現在を知りたいとする市民は少なくないと思います。傍聴者にも関心の度合いに温度差があるとは思いますが、満席に近い傍聴者の期待感を今回の一般質問の議員さん方には感じて頂けたのではないのでしょうか。 現在の桐生市はどんな状態なのか、どういうことが問題になっているのか、個人レベルの問題でも、市民全般の問題でも、議会で語られることに私達は注目する訳です。最初に今回感じたことは、議員の熱意が空回りして、市当局や私たちに伝わりにくい感があった議員もおりました。その議員の問題とする質問を、如何表現したら伝わるか、議員さんの広い意味での力量が問われる感じでした。必要以上に有権者に媚を売ったり、当局への気遣いが見え過ぎると私達はその議員に対し幻滅さえ感じる訳です。スムーズな意思疎通に必要な範囲での気遣いで登壇された議員には質問者になって欲しいと思いました。そして、通告の答弁に対し、あっさり引き下がる事ではなく、質問した意思を強く感じる提議を残して欲しいと思いました。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。 新人議員が一般質問に臨む姿から、その緊張感まで伝わったことで、私どもも嬉しく思います。新人議員のみならず、令和元年度よりスタートした第25期の議員全員が初志を忘れず、桐生市政や地域の課題解決のために緊張感を持って議会の活動に励む所存です。これからもご意見、ご感想の提出をよろしくお願いいたします。 また、一般質問についても、より当局から深い答弁を引き出せるよう、議員一人一人が研究していきたいと思っております。</p>
4	<p>6/27の一般質問に行かせていただきました。私が行ったとき、〇〇議員の質問でしたが、今まさにタイムリーな質問であったと思います。ひきこもりに対しては、他の市で行っているように民生委員の力を借りるのが一番いいのではないかと思います。 窓口に行ける方はほんの一部だと思うので、地域とつながりのある民生委員や近所からの話を通じて、窓口に繋げていくのがいいと私も思います。子どもの虐待については、桐生市では、母子保健推進員が乳幼児健診のお知らせを配っているため、そこからの話などからも、市の窓口へ繋がっていくと思います。不登校については、年々増えているように感じます。私が子供のころはあまりいなかったように思いますが、今はクラスに数人、学年になると7~8人いる年もあるようです。1つの学校の1つの学年で、それだけの人数がいるとしたら、桐生市全体では、驚くくらい人数がいるのだと思います。これは、各学校や先生方に対応をお願いするだけではなく、桐生市として取り組んでいく問題だと思います。「子育て日本一」を掲げて様々なことに取り組んできた桐生市こそ、不登校や虐待は無くしていけるように、みんなで知恵を絞って考えていくべきだと思います。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。 今後も桐生市の抱える課題について、議員一人一人がアンテナを高くし、解決の糸口となるよう、引き続き精力的に一般質問を行なっていきます。</p>
5	<p>今回モニターに選ばれていなければ傍聴をしようとは思わなかったが、傍聴をしたことによって市議会に興味を持つようになった。委員会の進め方は非常に勉強になり、それぞれの人の役割が着座されている席によって明確で分かり易かった。しかし、私の場合は事前に説明を受けていて、かつ会議に慣れているから理解が出来たが、一般の方が傍聴された場合は理解し難いと思いき事業説明についても、手元資料がモニター等で見ることが出来れば理解も深まると思う。</p>	<p>傍聴いただき、ありがとうございました。 本会議場にて当局より議会へ配布される紙媒体の資料は膨大であり、すべてを傍聴される方に配布することは難しいと考えます。しかし、今後、資料のデータ化が進みましたら、当局と議会そして傍聴者の皆様と情報・資料を共有できるような仕組みを検討していきたいと考えております。</p>

	【本会議等】 意見・提言・感想等	回 答
6	<p>今回の議会は、ユーストリーム配信で視聴しました。画質、音質共に良好で、視聴しやすいと感じました。朝の議会が始まる前の時間ですが、「只今の時間は配信していません」と表示されますが、〇〇時から議会が始まりますというように表示できないでしょうか？HP等での何時開始なのか表示されておらず、分かりづらかったためです。一般質問の一覧表示、おおまかなタイムテーブルを記載することはできませんでしょうか？まずは、興味のある質問からでも市民に視聴してもらいたいと思った際に、何時からなのか分かりません。持ち時間を残して終了することもあると思いますが、目安ということで表記されてはいかがでしょうか？</p> <p>桐生市のHPに「第〇回定例会」というように表記されていますが、直近のものがどのものなのか分かりません。こちらに(R1.O.O~R1.O.O)のように開催期間について表記することはできませんでしょうか？LINEで議会があることを発信されていて良いかと思います。もう少しクリックしたくなるような発信をされてみてはいかがでしょうか？LINEのメッセージを見たところから、クリックが何回もつづく離脱率は高くなるかと思っています。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>本会議の開催時間ですが、午前10時開会の予定が若干早まる場合があります。また、一般質問は一人40分までと定めていますが、早く終了することもあり、大まかなタイムテーブルを表示することも難しいと考えます。しかし、より市民の方が視聴しやすいように、表示についても研究していきたいと考えます。</p> <p>また、「第〇回定例会」がいつ開催した定例会なのか分りにくいというご意見についても、研究していきたいと考えております。</p>
7	<p>お世話になっております。</p> <p>発言の際に、もう少し声を張られると聞き取りやすいと思いました。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>今後は、傍聴している市民の方がいることを意識して、声の大きさにも気を配るよう、議員へ周知いたします。</p>
8	<p>なかなか傍聴に出向けないので議会モニターとして専ら録画中継を頼って見ていました。この意見をまとめようとしていた頃、12日、13日と丁度台風19号の大災害に日本が見解われ、その水害のTV画面の凄まじさに言葉をなくしましたが、同時に、被害を被らなかつた我が家に勝手ですが安堵と感謝を感じました。採決される予算案や決算内容では災害対策費等数字上でしか思えなかつたことが現実味を増し、議会での討論の重さを再確認する思いです。」いざ災害に見舞われると市長さん始め議員さんや市職員の皆さん他関係者の方に一般市民は只々大変お世話になる訳で、この数日、身につまされました。</p> <p>(8/28 本会議)</p> <p>第60号副市長選任につき間意を求める討論において、賛成反対各議員の率直な意見の発表が分かり易かったです。特に反対意見では議会でもこんなにも井戸端会的な意見が出るのかと驚きもあり不謹慎ながら面白くもありました。</p> <p>(9/24 一般質問)(9/25 一般質問)</p> <p>録画中継は便利ですが仕事があるので画面を見続ける事が難しく、今回は録画からすべてを録音して手作業の仕事時にイヤホンで聴いておりました。メモするのでなく聞き流しのように耳に入れていたわけですが、桐生の内情が多方面に分かり面白いと思いました。聴いていて〇〇議員の時、ヘルプマークという言葉が出てきました。その時議会の傍聴席を思い出しましたが、確かモニター画面は見当たらなかつた気がしました。もしモニター画面にヘルプマークが掲示されれば〇〇議員の質問内容はより分かり易くなったと思います。職員ご自身でマークの印刷物を用意して国会のように提示して頂けたらインターネット中継の傍聴者も理解が早いと思いました。〇〇議員が地方創生加速化交付金活用事業を質問しておりましたが、その内容はとても興味を持ちましたし疑惑も持ちました。ポケモンゲームで世間が賑やかだった頃、間もなくして桐生内でGPSを利用した街探索観光ゲームが登場しました。桐生が舞台のゲームということでミーハーな私は2116のアプリをダウンロードしゲームに参加してみました。残念な事にとっても内容は面白くなく、なかなか進行しない内容にしびれを切らしたものでした。〇〇議員の質問である時のゲームが是だったのかと再確認し、金額の大きさに何故業務開始前にゲーム内容の確認をしなかつたのだろうかかと疑問符が残りました。うやむやになってしまうのでしょうか？このことを含め市政全般において一般市民が知り得ない行政の闇があるとしたら私達市民の為に議員さん達に確りと明らかにしてほしいと思いました。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>台風19号のみならず、全国的に異常気象が頻発しておりますので、議会として災害対応に係る組織の整備に努める必要があると考えております。</p> <p>ヘルプマークの件、ご提案ありがとうございます。録画中継の仕様に合わせて検討したいと思います。</p> <p>一般質問につきましては、議員の質問を通じて、市政の課題を市民の皆様幅広く公開し、問題意識を共有することで、解決の糸口となるよう、今後も誠心誠意続けてまいります。</p>

	【桐生市議会だより・ホームページ・SNS】 意見・提言・感想等	回 答
9	<p>「きりゆう市議会だより」拝見いたしました。まず、第一に感じたことは〇〇委員会のメンバーはわかりますが、(所管事項)を読んで、いったい何をすることなのか分かりにくいと思います。桐生市の高齢化率は34%になろうとしています。これは世界的に見ても驚異的な事です。ですから、高齢者にも分かりやすく記述するほうが良いかと思えます。また、PCを使いこなしインターネット中継を見ることができる方がどれだけいるか。またスマホを利用しLINE やフェイスブックやツイッターが利用できる方がいったいどれだけいるのか疑問です。SNS で発信してもその効果は疑問です。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。 桐生市議会では情報発信の媒体として SNS の活用を推進しておりますが、ご意見のとおり、高齢者や SNS を利用しない方に対しても、より議会の情報を分かり易く発信できるよう、引き続き研究していきます。</p>
10	<p>連絡が大変遅くなってしまい、申し訳ありません。 さっそく感想を述べさせていただきたいと思えます。内容、写真等は見やすく、とても良い。まず、きりゆう市議会だより No259 についてと思えます。 気になった点としましては、「桐生市議会は、一番身近な頼れる議会を目指している！」にも関わらず、こちらの写真に載っている桐生市議会議員は女性がたった1名しかいません。一番頼れる議会として、女性の意見は必ず必要ではないでしょうか。私個人としては、女性と男性の議員が対等に半々であれば、さらに市民としては頼りになるのではないかと考えました。現状として難しいとは思いますが、率直な意見です。さらに、第2回定例会の録画中継、全てではありませんが少し見させていただきました。一部、話の内容を理解できる点もありましたが、正直な感想としては、ほとんどはわかりませんでした。私の勉強不足であることがよくわかり、夏休みを使って少し勉強させていただきたいと思えます。若者が初めて聴いても、理解できるような内容ですと、興味をもって傍聴でき、参加しやすいと思えました。長くなりましたが今回の感想は以上とさせていただきたいと思えます。ありがとうございました。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。 議員の男女比については、桐生市議会のみならず、多くの地方議会で女性が少ない現状があります。全国的に女性の議会参画を推進しており、桐生市議会としても女性議員が働きやすい環境の整備に努めていきたいと思えます。また、録画中継を視聴していただき、ありがとうございます。 本会議はその性質上、分かりにくい表現や専門的な説明など、初めて傍聴される方には理解しにくい場面もあるかと思えますので、録画中継についてもどのように配信すれば見やすいか研究を進めたいと思えます。</p>
11	<p>議会だよりについて、本会議に行けない者(市民)にとっては、大変会議の様子(各議員)が分るもので、興味を持って読んでいます。先日のモニター会議の際にも言いましたが、もっとページを増やしていただきたいと思えます。予算の関係がネックかと思えますが、「読みたい」「読みたくなる」「自分が一票入れた議員の考えを知る」・・・そんな「たより」にしていただければ、ありがたいです。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。 今後も「読みたい」「読みたくなる」市議会だよりを目指し、研究いたします。</p>
12	<p>桐生市議会だより、ホームページについて、第1回臨時会の議案と結果が掲載されていたので、詳細について調べるためにホームページを見て、色々探した結果、本会議→議案、請願、陳情→市長提出議案→平成31年・令和元年市長提出議案→令和元年第1回臨時会提出議案でやっと見ることができた。ショートカットで見られたら良いのでは。新着更新情報からは、直接見ることはできたが、①新着更新から消えた続きが見えないので、消えたら見つけづらくなる。②第1回臨時会と平成31年・令和元年市長提出議案が同じものだとわからなかった。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。 議会の情報は多岐にわたり、そのためホームページに掲載する情報も多く、それが情報を見つけにくい理由の一つかもしれません。ご意見のとおり、情報を整理し、ショートカットを活用するなど、工夫していきたいと思えます。</p>
13	<p>今回、選挙後の新体制で臨時号という事ですが、最初に表紙を見て感じたことは議長と副議長の境目の斜め線です。紹介の意味では写真も大きく分かり易いですが、何か斜めに切ったレイアウトが違和感を持ちました。互いに手を取って“頑張りましょう!”的なアップの写真での柔らかいアピールも市民が議会に親近感を持つ1つの方法かなとも感じました。新規に選出された議員さん達の顔ぶれを確認出来る臨時号ですが、常任委員会の中に新人さんがそれぞれの委員会で副委員長に納まっていたので、何か先輩議員さん達の優しさを感じました。早く色々なことを覚えてください!と言っているようで。議案と結果欄ではいつも感じる事ですが、編集スペースの関係という理解を持っていても議案の説明が大まかで見当がつかず、議会と市民の間を感じてしまいます。さりとて議会のHPから内容を調べるところまでは行かず各議員の〇×を眺めて終わります。会派の構成の説明では共産党や公明クラブは大よそ見当が付きますが、他の会派は与党系なのか野党系なのかの様な志で集まっているのか知りたいと思えます。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。 市議会だよりの表紙写真やレイアウトについては、より議会が身近に感じられるよう、研究していきたいと思えます。 市民アンケートの集計結果についても見やすく掲載できるよう配慮しました。ご評価いただき嬉しく思います。こうしたアンケートの中から市民の声を的確にとらえ、議会から当</p>

	【桐生市議会だより・ホームページ・SNS】 意見・提言・感想等	回 答
	<p>今回 6/13 付け新規の議会市民アンケートの集計結果の掲載を読みました。議会傍聴と意見交換会等の 2 部構成でしたが、表示形態が円グラフのアンケート結果と個人別の各意見が素直に掲載され面白いと思いました。傍聴参加者は 32 人でしたが、議会報告会、意見交換会、まちづくり討論会は合計で 216 人で、アンケートの結果は市民の各年代層や男女差の思いが反映されていたように思います。特に女性議員や桐生女性への偏見さえ感じる意見には首を傾げる思いは持ちましたが、こうした色々な声を多く拾うことは市民も町に対して参加しているという前向きな思いを強くするのではないのでしょうか。その小さな自分の声が、共感してくれる人が出てくればその声を大きくしたいと目に見える形に持って行くかもしれません。若い人の中で“自分の町だから”という郷土愛を見つけられたことは嬉しかったです。その思いを周りも育てて上げたいと思います。</p> <p>情報発信(マチイロ)に関して、結局はマチイロアプリから桐生市の HP に飛ぶ訳ですが、スマホアプリの見出しはとても見易く探しやすいので桐生市の HP が身近に感じました。</p> <p>また LINE 桐生市議会も飛び込んでくる情報感がいいです。時に写真も有りで、臨場感が出ています。深く読むか(HP を開いて)一読だけか、取り敢えず目に入れます。</p>	<p>局へ発信していきたいと考えております。</p> <p>また、マチイロや LINE 等の SNS を活用した情報発信についても、運用するだけでなく、更なる研究を進めていきます。桐生市議会では情報発信の媒体として SNS の活用を推進しておりますが、ご意見のとおり、高齢者や SNS を利用しない方に対しても、より議会の情報を分かり易く発信できるよう、引き続き研究していきます。</p>
14	<p>市議会だよりについての感想は、高校生の視点から気づいたことは、学校では桐生市議会の仕組み等は教わっていないので、例えば、別紙議会の案内に記載されている会派の意味を本紙にも掲載したり、一人ひとりの会派の顔写真、氏名と共に記載したりして見やすくすれば、分かりやすく興味を持ってもらえるのではないのでしょうか。HP についての感想は、分かり易くまとめられていて良いと思います。</p>	<p>ご意見いただきありがとうございます。</p> <p>会派とは、同じ考え方や意見を持つ議員が2名以上で結成することができるグループです。会派所属議員の顔写真と氏名の公開についてはスペースの関係上難しいかもしれませんが、良い形で紹介できるよう研究いたします。</p>
15	<p>きりゆう市議会だより(NO. 260)を読んで、今回の様な表紙は好きです。子供の真剣さとそれを見守る大人の目線。その日常の中に市議会が存在するイメージが浮かびます。市議会を別枠ではない市民の生活の中にあるイメージにさせる装紙です。いい雰囲気のまま 2 ページに進むと、TOP10 入りしている桐生市に驚かされます。議会改革度調査って何?と、実感の湧かない思いがありますが、2 年連続という桐生市の凄さを感じました。昨年一般質問の欄は注視して読みますが、今回今迄とは異なる見方が出てきました。市会議員さんの仕事とは?を前提に個別議員の内容を読み比べていた前回ですが、今回、それぞれの質問内容を読み込む私の思い入れが前回とは異なっていました。客観性が今回は無い状態かも知れませんが。前回までは、質問議員さんが 2 人も同じ様な質問をしたりすると一人に絞ったほうが良いのでは、と短絡的に思いました。時間の節約であったり、別の質問内容で市民の問題枠を広範囲に掘り起こして貰いたい思いが有りました。今回、新人議員さんの 2 人がガン患者への支援内容を質問され市当局の答弁がありました。私事ではありますが、最近、身内がガン患者となりその質問内容に思いを寄せました。あつ?市会議員さんの仕事とはこういう事なのかな?と、問題のある一般の人の代弁者となり、答弁を求め、解決策を共に探る。今まで分かっていた事でしたが、今回は身を持って感じました。誰でもが何かしらの問題に直面します。そんな時身近に市会議員さんが寄り添ってくださると何かしらの力を得られ、前に向くことが出来る。そんな身近さを今回各議員さんに感じ取れました。一般質問欄の各議員さん内に挿入されている写真も、質問内容をイメージしやすく、目からも会問情報を入れやすい気がしました。政務活動費の報告書は活動費 0 円の議員さん一人が突出していて気になりました。</p> <p>情報配信アプリ「マチイロ」に関して、最近市議会会議録の閲覧検索が up されていましたが、スマホで会議録が閲覧出来るのを始めて体験し、手軽に辞書を引く感じの便利さがいいと感じました。</p>	<p>ご意見いただきありがとうございます。</p> <p>今回の表紙は「青少年野外活動センターのキャンプ教室」に参加したご家族の様子を掲載しました。ご好評いただき、嬉しく思います。</p> <p>今回の市議会だよりには、議会改革度調査 2018 の結果について掲載させていただきました。桐生市議会の議会改革が全国的に高い評価を頂戴している背景には、議会モニター制度の導入し、皆様から頂いた生の声を委員会活動や政策提言に活かしていることが要因としてあると考えております。引き続き、市民に身近な頼れる議会を目指し、鋭意、努力してまいります。</p> <p>議員の一般質問については、議員一人一人が市政全体に対する大きな課題だけでなく、地域の身近な課題についても市民の声を市に届けるため、当局へ質問を行います。今後も市民生活を後押しできるような一般質問を行ってまいります。</p>

	【桐生市議会だより・ホームページ・SNS】 意見・提言・感想等	回 答
16	<p>「きりゆう市議会だより」No260 拝見いたしました。一般質問の部分ですが、議会を拝聴させて頂きまして、皆さんももっとたくさんの質疑・応答があったように思います。私も仕事の関係で直接伺えず、インターネットでの視聴でしたが、もう少し紙面を多くとり、できる限り議員さんのご意見やそれに対する答弁を掲載できないでしょうか。前回も申し上げた通り、高齢者はインターネットや、SNS は困難だと思います。紙媒体にお金が掛かるのは分かりますが、何とかならないものではないでしょうか。〇〇議員の「ひきこもり」の問題に関しても、民生委員さんを活用すれば、当市でも調査ができるはずで、基幹型相談室に来るのを待っているのではなく、市役所にもいる社会福祉士を活用する「アウトリーチ」が必要かと思います。〇〇議員は女性ならではの目線のご意見。男性議員では思いつかないのではないのでしょうか。それにしても桐生市議に女性がたった一人というのは情けない。質問ですが、各委員の委員会での任期は何年でしょうか。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。 現在、市議会だよりは表紙を含め 12 ページで冊子化しており、その中で一般質問の記事は 5～6 ページ使用しています。一般質問以外にも掲載すべき記事もあり、スペースの関係上、一般質問の記事を増やすことは難しいと考えております。しかし、他市議会の広報誌の事例等も研究しながら、より市民の皆様へ伝える一般質問として掲載できるよう研究します。 また、ご質問いただいた委員会の任期については 2 年となっています。</p>
17	<p>お世話になっております。遅くなりましたが、「きりゆう市議会だより No.260(8 月 1 日号)」の感想です。使われていた色彩と字体が読みやすく、とても良かったです。そして、内容の密度も濃く充実していて、桐生市議会を身近な頼れる議会に感じられました。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。 引き続き、読みやすく中身の充実した市議会だよりとなるよう努力します。</p>
18	<p>きりゆう市議会だより No.260 について、一般質問の記載に関して、様々な視線での質問があり、市当局の取り組みや考えが簡潔にまとまっており、写真の情報も合わせて掲載されているので分かり易い。今後、今回の答弁による検討事項がどの様に取り組みをされていくか注目したい。議会市民アンケートの実施結果について、対象者が本議会の傍聴者等の方なので、現時点で市議会に興味をお持ちの方のみを対象にしていると思う。一般的には市議会に関心を持っていない方の比率が高いと感じている。市長の答弁にもありましたが「市民一人ひとりがまちづくりの当事者として、市政に関わって頂く事が重要」なので 興味が無い方にどうしたら興味を持ってもらえるかを、興味が無い人に考えて貰う取り組みが必要かと思う。市政に関わる事で興味がわくと思う。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。 見やすく分かり易い記事の掲載と共に、表紙などを工夫し、市民に興味を持ってもらえる市議会だよりとなるよう、研究いたします。</p>
19	<p>8 月 10 日に倒れ、9 月 3 日に退院してまいりましたが、現在自宅療養中です。直接議事を傍聴したいのですが、インターネット中継を拝見するしか方法がありません事お許しください。</p>	<p>ご連絡ありがとうございます。 無理せず、お身体をご自愛ください。</p>
20	<p>議会改革調査全国 6 位おめでとうございます。議員の方が普段どんな活動をしているのか、わからないことも多いので、一般質問の内容がのせてあるのは良いと思います。表・裏表紙はカラーで見やすいのですが、紙面の写真はカラーにはなりませんか？写真はカラーの方が見やすい気がするのですが…今回は仕事の都合で傍聴することが出来なかったため、議会の雰囲気などが分かりませんが、タイムスなどで質問の内容などを読みました。議員の皆さんが、桐生を大切に思い、発展させていくために色々考えていることが伝わってきました。これからもがんばってください。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。 表紙・裏表紙はカラーですが、予算の関係上、中の紙面につきましては 2 色刷りとしています。引き続き、読みやすく中身の充実した市議会だよりとなるよう努力します。</p>
21	<p>◎表紙: いい感じの写真です。 ◎一般質問の答弁: 出来れば写真のスペースを少しカットしてでも質問内容・答弁内容を増やした方が、良いかと思います。写真無しでは堅苦しくなってしまうので…お考え願えればという気持ちです。 ◎議案と結果: 毎回のことですが、ほとんど〇(賛成)ですので、うっかりすると見落とす×(反対)です。×はあまり無いので、太いゴシックの×とした方が良いでしょう。ぜひお願いします。 ◎「市議会モニター」の意見(コンパクトにして)を載せるのも良いかと思います。「開かれた議会」「開かれたモニター」をアピールしたらいかがでしょうか。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。 引き続き、読みやすく中身の充実した市議会だよりとなるよう努力します。 議会モニターの意見につきましては、市議会のホームページに公開しておりますが、市議会だよりへの掲載も検討していきたいと思っております。</p>

	【桐生市議会だより・ホームページ・SNS】 意見・提言・感想等	回 答																																										
22	お世話になっております。No.261 の感想です。 〇〇議員の一般質問が具体的に分かり易い形でとても面白かったと思いました。	ご意見ありがとうございます。 今後も議員の一般質問が議会だよりを通じて市民の皆様 に伝わるよう努力します。																																										
23	5、きりゅう市議会だよりは楽しく、傍聴時での質疑過程を思い出しながら拝読しております。12 ページの限られた紙面のためか、市政に関する問題につ いての当局の見解は要約されているので、論点に誤謬が見られることがあります。みどり市議だよりはやや倍の 22 ページ、Q アンド A と質疑プロセスが 確立されており、論議が明快であります。市議会だよりのページ数増により、更なる充実を要望します。	ご意見ありがとうございます。 近隣他市の議会だよりも研究し、より論議が明快となるよ う工夫します。																																										
24	今日はお世話になりました。「市議会だより」のことで、言いたかったことが一つありました。一般質問のページですが、答弁者の職名を載せてください。 氏名は不要と思います。年齢の若いモニターが、「ネット、SNS…」の利用をとっていました、紙ベースは必要です。	ご意見ありがとうございます。 ご提案につきましては、今後研究を重ね、より中身の充実 した市議会だよりとなるよう努力します。																																										
25	昨日はお世話になりました。昨夜 FAX した続きです。市議会だより、とても良くなってきましたが、事務局の方々の力、創意工夫を感じました。採決の〇、 ×の一覧がちょっと大きくなったようで好評でしたが、無理を承知で言わせて頂けると×をした議会の「理由」の骨子も載せて頂けるとわかりやすいと思い ます。紙面のスペースの関係で詳しく載せることは無理ですが、市民としては×が気になりますので、提案してみました。よろしく願います。	ご意見ありがとうございます。 ご提案につきましては、今後研究を重ね、より中身の充実 した市議会だよりとなるよう努力します。																																										
26	お世話になっています。 きりゅう市議会だよりは、毎号、特に表紙や文章中に使用されている写真に地域の特色が表れていたり、市民の温かみも感じられたりしました。 改善点として、裏面に掲載されている LINE、フェイスブック、ツイッターの QR コードは表面の方が、より多くの市民が気づきやすいと思います。	ご意見ありがとうございます。 LINE、フェイスブック、ツイッターの QR コードは裏面の下段 に掲載されているため、確かに分かりにくいかもしれませ ん。レイアウトについて研究します。																																										
27	お世話になっております。桐生市議会だより、読ませていただきました。前回の意見会に参加させていただいたときの意見が反映されたものになっていま した。(ページ数、内容の充実)教育、災害、地域活性化などについて、分かり易くまとまっていました。現状とする財源の確保が難しいことがわかってお り、それに対する対応が急がれると思いました。削減すべきところとそうではいところについて、市民と話し合う必要性があると思います。桐生市に良い ところはたくさんあるため、そこを伸ばしていけるイベント、施設を作れると財源確保に繋がり、若い人も住みやすい街となると考えました。	ご意見ありがとうございます。 ご提案につきましては、今後研究を重ね、より中身の充実 した市議会だよりとなるよう努力します。																																										
28	3、広報きりゅう、市議会だよりはその都度、興味ある事項から順に 時間をかけて読んでおります。今度、議会事務局の皆様隣接する 自治体の最新にあたる「広報と議会だより」をご提供いたします。 改善のヒントが得られることが出来たら、これほどうれしい事は ありません。広報、議会だよりは市民にとって、自治体との重要な情 報の絆です。日々の努力による内容の充実を願っております。 各自自治体の広報と議会だよりの内容を整理しましたので、 参考にしてください。	<table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>ページ数</th> <th>発行回数</th> <th>配布方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">前橋市</td> <td>広報まえばし</td> <td>20P</td> <td>月 2 回 1 日、15 日</td> <td rowspan="2">別々に作成、市議会 だよりを配布の際、後 方に挟み込む。</td> </tr> <tr> <td>まえばし市議会だより</td> <td>12P</td> <td>4 半期 1 回 15 日</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">伊勢崎市</td> <td>広報いせさき</td> <td>20P</td> <td>月 2 回 1 日、15 日</td> <td rowspan="2">別々</td> </tr> <tr> <td>市議会いせさき</td> <td>13P</td> <td>4 半期 1 回 15 日</td> </tr> <tr> <td>太田市</td> <td>広報おおた</td> <td></td> <td>月 3 回 1 日、10 日、20 日</td> <td>一体型 ※都度、作製コストが 表示されている。</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">みどり市</td> <td>広報みどり</td> <td>24P</td> <td>月 1 回 5 日</td> <td rowspan="2">別々</td> </tr> <tr> <td>みどり市議会だより</td> <td>20P</td> <td>4 半期 1 回 5 日</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">足利市</td> <td>広報あしかがみ</td> <td>24P</td> <td>月 1 回 1 日</td> <td rowspan="2">前橋市と同じと思わ れます。</td> </tr> <tr> <td>あしかが市議会だより</td> <td>12P</td> <td>4 半期 1 回 1 日</td> </tr> </tbody> </table>	名称	ページ数	発行回数	配布方法	前橋市	広報まえばし	20P	月 2 回 1 日、15 日	別々に作成、市議会 だよりを配布の際、後 方に挟み込む。	まえばし市議会だより	12P	4 半期 1 回 15 日	伊勢崎市	広報いせさき	20P	月 2 回 1 日、15 日	別々	市議会いせさき	13P	4 半期 1 回 15 日	太田市	広報おおた		月 3 回 1 日、10 日、20 日	一体型 ※都度、作製コストが 表示されている。	みどり市	広報みどり	24P	月 1 回 5 日	別々	みどり市議会だより	20P	4 半期 1 回 5 日	足利市	広報あしかがみ	24P	月 1 回 1 日	前橋市と同じと思わ れます。	あしかが市議会だより	12P	4 半期 1 回 1 日	ご意見ありがとうございます。 近隣他市の議会だよりも研究し、より中身が充実した市議 会だよりとなるよう、工夫します。
名称	ページ数	発行回数	配布方法																																									
前橋市	広報まえばし	20P	月 2 回 1 日、15 日	別々に作成、市議会 だよりを配布の際、後 方に挟み込む。																																								
	まえばし市議会だより	12P	4 半期 1 回 15 日																																									
伊勢崎市	広報いせさき	20P	月 2 回 1 日、15 日	別々																																								
	市議会いせさき	13P	4 半期 1 回 15 日																																									
太田市	広報おおた		月 3 回 1 日、10 日、20 日	一体型 ※都度、作製コストが 表示されている。																																								
みどり市	広報みどり	24P	月 1 回 5 日	別々																																								
	みどり市議会だより	20P	4 半期 1 回 5 日																																									
足利市	広報あしかがみ	24P	月 1 回 1 日	前橋市と同じと思わ れます。																																								
	あしかが市議会だより	12P	4 半期 1 回 1 日																																									

	【議会報告会・意見交換会】 意見・提言・感想等	回 答
29	<p>1、質問者の制限時間を3分間と設定したのは良かったと思います。制限しないと最初の男性だけで20～30分かかってしまったと思いました。4分でも良かったかな～と感じましたが。</p> <p>2、質問事項は配布物にも書かれていましたが、司会が口頭で「地域のことにする」と徹底した方が良かったと思います。(文章を読まない方もいるので)</p> <p>3、全体の時間は70分しかないので、議員の自己紹介は割愛しても良いのではないのでしょうか。司会者が棒読みでも良いでしょう。</p> <p>4、90分の時間設定でも良い気がします。</p> <p>5、廊下の長テーブルの扱いは慎重にやりましょう。</p> <p>6、議長の話すスピードが速すぎる感じがしました。3分間の規制があるからかな。司会者ほど遅くしなくてもよいですが。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>1について、より多くの方の意見を聞くことができよう、過去に開催した意見交換会の反省や改善を活かし、発言時間を3分と設定いたしました。比較的、参加された方々には好評でしたので、引き続き制限時間制を導入していきたいと思います。</p> <p>2について、進行の際に徹底してお願いしていきたいと思います。</p> <p>3について、今後の進行スケジュールの参考にさせていただきます。</p> <p>4について、できる限り意見交換の時間が取れるよう検討します。</p> <p>5について、会場設営の際には備品の取り扱いや移動の音などに注意するよう心掛けます。</p> <p>6について、参加した方々が聞き取りやすいスピードで発言するよう心掛けます。</p>
30	<p>第28回議会報告会・意見交換会の後半に当たる「まちづくり意見交換会」に出席いたしましたので、感想を述べたいと思います。</p> <p>1、黒保根村は新里町と共に平成17年に合併調印し、新桐生市を誕生させました。住民は地域の特性を生かし、自然との調和に配慮しつつ、大きな自治体になれば社会資本の投資が行われ、生活環境の改善と行政サービスの向上が図れるものと確信したはずですが。</p> <p>2、現在、合併して十数年が経過しました。毎日の生活の営みを通じて、行政サービスのレベルと住民福祉増進達成度の視点で、地域住民は政策の有効性を評価している。</p> <p>3、「まちづくり意見交換会」において、交通弱者を守るための地域内交通体系の仕組みづくり、雇用拡大に関する企業誘致の推進、観光基盤の強化と誘客対策、地域消防団に対する補助金の交付帰還すること等、住民からの要望に対し、執行部、北川議長を始めとして選任議員の答弁が述べられました。</p> <p>4、急激な少子高齢化と人口減による過疎化現象が進む状況下、近未来に向けて「地域住民、自治体、議員代表、創生専門家」の知恵を結集し、地域の滅亡をかけて新しい理念に基づく「創生ビジョン」をスピードをもって、策成・実行されることを願っております。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>急激な少子高齢化と人口減は、桐生市全体にとって喫緊の課題であり、特に過疎化が懸念される黒保根地域にとっては厳しい状況下にあると理解しております。黒保根地域にお住いの皆様が安心して生活できる桐生市となるよう、引き続き、市当局へ一般質問や提言を行っていききたいと思っております。</p>
31	<p>2、第29回議会報告会・意見交換会は新里保健センター2回において開催されました。出席者数は十数人のためか、意見交換はやや低調であったように感じました。地元からの意見としては、19区に存立する北小学校の存続要望に関することが、印象に残りました。これからは桐生市の全域にわたり0～14歳までの人口が急激に減少することを考えると、今から学区の再編を目途にして、学校適正配置を学童の立場になって検討すべきであると考えます。多くは地区外の人たちによる意見が目立ち、①意見交換の理想的な姿、②決算報告と財政報告の仕様に関すること、③当市とみどり市合併についてみどり市議員の本音、指紋委員の選任に関する課題、⑤議員による傍聴依頼に関すること等がありました。これらの意見に対し、北川議長、久保田総務委員会委員長等から、分かり易い言葉で的確な答弁がありました。さすがに「トップに立つ人は説明責任能力とディベート技術に優れた人格者なのだ」と再認識した次第であります。さらに、モニターの感想としては、うかつな話になるかもしれませんが、住民参加数が少なかったことは、「現状に満足しているからなのか」とも考えました。桐生市における最近の工業団地開発は新里地区に集中しており、板橋上赤坂工業団地に続き武井西工業団地が着手され、産業基盤の拡充・雇用の増加、社会資本の充実が図られております。更に太陽光発電誘行による地域の活性化も進み、新里町地区は19区を除</p>	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>新里地区におきましては、板橋上赤坂工業団地と武井西工業団地の整備による地域の活性化を期待しており、引き続き、市当局へ一般質問や提言を行っていききたいと思っております。</p>

	【議会報告会・意見交換会】 意見・提言・感想等	回 答
	くと、人口はやや横ばいでの推移は大きく評価できましよう。住民が自主的・自発的に地域創生に参加し、一体感と高いモチベーションを醸成させ、持続的発展を成就しますよう心から祈念いたします。	
32	<p>おはよーございます、昨日の議会報告会ではお世話になりました。いくつか気がついたことをお送りいたします。</p> <p>①司会の時間が 18:00～19:10 のことでしたが、19:00 で終わりました。司会の方の勘違いなのか、意見が出ないので早目に終わりにしたのかわかりませんが…</p> <p>②司会の開会のあいさつから議員自己紹介終了まで 9 分間というのは良かったと思いました。</p> <p>③定例会議会報告会は 11 分間でしたが、これも良かったと思いました。</p> <p>④まちづくり意見交換会、質問者の「3 分間制限」について常連の男性から、かなり強い口調で不満を言ってましたが、たくさんの方からの質問を受けるには「制限」は絶対必要です。彼のわがままを通すことは必要ないでしょう。彼の質問と言うかクレームを聞くと、次に質問を持っている人たちの気分が落ちてしまっている感じがしました。質問者が少なかった理由の一つは彼の雰囲気、内容が原因しているのかも知れません。</p> <p>⑤参加者が少ないこと。タイムスやいくつかの印刷物で議会報告会・意見交換会の開催は知らせてあるかと思いますが、いろいろな方の、いろいろな意見、とりわけ地元の問題(交通、教育、生活環境、支所…)を聞くには、もっと効果のある方法を考える必要があると思います。女性も 0 だったと思います。</p> <p>⑥「行きたくなる議会報告会意見交換会」「議会のことは難しいと思っていたが、わかりやすい説明で良かった」「意見交換会で質問したことを参考に市の方で動き始めてくれた」などの気持ち になると、参加者も増えるのではないのでしょうか。</p> <p>⑦みどり市の議会報告会のことを言っていた参加者がいましたが、議員全員出席し、資料もしっかり配布されていた桐生は、さすが全国 6 位と実感しました。</p> <p>*いつも議員さんがすべて準備をやるのが原則となっているようですが、議会事務局の方々の動きは本当にごくろうさまと思います。お世話になりました。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>議会報告会・意見交換会は様々なご意見をお持ちの方々がお集まりになりますので、議論に熱が入ることもしばしばございます。発言時間を 3 分間に制限することで、より多くの方々からご意見を伺えるように工夫したところ、概ね好評をいただいておりますので、引き続き行っていきたいと思います。</p> <p>参加者が少ないことは議会としても課題の一つと捉えています。どのような手法、媒体で周知することが効果的か、今後も研究していきたいと思っています。</p>

	【市政全般・その他】 意見・提言・感想等	回 答
33	<p>本会議について、まず第一印象として市民の立場になって考えて色々審議している様に感じました。しかしその中で疑問がいくつか浮かんだ点がありました。</p> <p>災害時の乳幼児への液体ミルク支援の議題について、3.11の際は確かに全国でミルクが足りないといった問題が多く発生したことは知っていましたが、桐生市内では実際どれくらいミルク不足者がいたのでしょうか。そこまで深刻な人数の結果でなかった場合、桐生市内で3.11や過去の災害時に最も足りなかった物を代わりに支給した方が良いのではないかと感じました。また私がその地震を経験した時、印象深かったのはガソリン不足でした。ですので、また災害が起こってガソリン不足が発生した場合、乳児と二人暮らしとか運悪くガソリンが残り少なく移動できない状態の人が出てしまうことがあるかと思えます。その際、市役所で備蓄したミルクを支給したとしても取りに行けない状態の人が出てしまうのではないかと感じました。そのためそこについての対策を詳しく知りたいと思いました。</p> <p>また、青空シャトルバスの路線拡大について車の送迎を減らすためにはスクールバスの様な各家を回るバスがあっても良いと思います。利用者の少ないところにバス停を立てるよりも利用者リストを作り、それぞれ訪問した方が効率的だと感じます。私の学校の友人のなかに登下校の際に不便さを感じている人が多く、交通量が乏しい地域もあるため、その方達への支援が必要かなと感じました。</p> <p>最後に桐生市議会の SNS 発信についてですが、漢字などが多く含まれパッと見てわかりにくい情報量の多い印象を受けました。ツイッター等ではたくさんの情報が飛び交うため 一目見て関心を引く、わかりやすく簡潔な文章(一言程度)の情報に留めた方が良いと思います。また目を引く写真を使うなどユニークさを取り入れられるとより多くの人に関心を持ってもらえると思います。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>・桐生市では、災害時に備え、各種企業と応援協定を結んでおります。液体ミルクに関しては、備蓄としての保存が難しいため、応援要請をして、必要量を確保してまいります。また、ガソリンに関しては、緊急自動車や消防自動車などが優先されるため、個々の対応が困難であることから、こまめな給油を心掛けていただく必要がございます。</p> <p>・青空シャトルバスにつきましては、貴重なご意見ありがとうございます。利便性と実用性をしっかり検証しながら、検証してまいります。</p> <p>・SNS につきましては、研究を重ねてまいります。</p>
34	<p>第 2 回定例会 6 月 10 日、26 日、27 日、28 日の本会議 4 日間の傍聴(午前中)と広報きりゆう 7 月号から感想を述べさせていただきます。今回は市長就任あいさつに関することを中心議題といたします。</p> <p>1、自治体を取りまく環境は歴史始まって以来、経験をしたことのない厳しい時代を迎えようとしている。「日本創成会議」の人口減少問題検討分科会が公表した将来推計の結果、2040 年には自治体の半数が「消滅」の危機にさらされるとのこと。日本全体が少子高齢化と人口減少により急速に構造変化を余儀なくされ、世の中の仕組み自体が変わるとのこと。その背景をみると、①出生数の減少、②高齢者の激増、③社会の支えての不足、④それに伴う人口減少。これらのことから、自治体に求められることは、従来の拡大政策からの転換であり、戦力的に縮小することでありましょう。</p> <p>2、令和元年には荒木市長が誕生し、新しい夢の時代を迎えました。現状認識のもと、桐生市繁栄のため、10 のテーマが掲げられ市政運営に強い決意を読み取りました。「役所が変われば、まちが変わる」市民・住民が一番望んでいたテーマであります。自治体に民間の経営感覚、即ちコスト意識の導入が重要であります。職場の風土改革を阻害する「前例主義からの脱却」「現場主義の徹底」には感激です。会議をする時間があるなら、一度でも多く現場に足を運び現物(実態)を見て、現物に触れて現場で判断する。現場を歩き回らなければ、イノベーションは生まれないのではないかと。自治体職員は、住民との対話による共感を自得することが、最も重要な役割でしょう。</p> <p>3、市庁舎の建て替えには、内容の精査を強く要望します。</p> <p>策定された庁舎整備基本方針には多くの疑問点があります。</p> <p>①内容の周知が市民に不十分であること。広報を調べても公開されていないとのこと。すでに、市民体育館建設、陸上競技場の大規模改修、学校給食中央共同調理場、消防署東分署の移設といった大型予算事業がスタートし、4 施設の総事業費だけで約 63 億 5 千万円にのぼるとのこと。耐用年数の残があれば残存簿価の償却処理を行うことから、63 億円を大幅に上回ることが想定されます。財政に及ぼす影響に関する説明が全くありません。</p> <p>②桐生市水害ハザードマップが全市民に配布されました。</p> <p>禁煙、局地的な大雨の頻発などにより、全国各地で防雨災害が激甚化しています。テレビ報道によると、倉敷市真備町の浸水被害の事業はハザードマップの予測通りの結果となり、マップの信頼性が担保されたとのこと。庁舎建設地は浸水地域であり、市民職員の安全安心が守られるのか懸念されま</p>	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>新庁舎建設に限らず、人口減少を見据えた形で公共施設の削減やコストカットを認識した上で、議会といたしましても、公共施設の在り方等調査特別委員会ですっきりと検討しているところですが、議会といたしましても、前例主義にとらわれず、新しい発想で、時代に合った市政運営を押し進めてまいります。</p> <p>また、公共施設計画を細部にわたりチェックしていくと共に、事務事業評価を念頭に予算・決算において、審議をより一層深めてまいります。</p>

【市政全般・その他】 意見・提言・感想等	回 答
<p>す。災害から身を守るための鉄則は「危険場所から安全な場所への回避」。市の説明では、万一の水害発生時にも支障なく機能する庁舎とするとしていますが、職員が登庁できなければ、自治体から避難行動の呼び掛けすらままならず、機能不全に陥るものと思慮されます。</p> <p>③安全安心を守る自治体として、調整会議委員構成メンバーに第3者の専門委員が含まれていないことに恣意的な意図が垣間見えます、庁舎基本方針作成にあたり、事前に「あるべき姿」を描き、実現するためのエビデンスを集め探り出す、前例主義的発想での作成方法に思えてなりません。</p> <p>④新庁舎の規模に関しては公共施設等総合管理計画における縮減目標を踏まえ、現庁舎延べ床面積の32%縮減を目指すこと。積算根拠を含め説得力が下記、市民にとって誠に分かりにくい。現庁舎はすでに急激な人口減が進む中で、容積が課題であることは庁舎を歩いてみれば分かります。今から26年後、2045年の人口推計では67,448人、県都市間で最大の減少で、おそらく職員数は大幅な削減が想定されます。40%を超える縮減が必要ではありませんか。</p> <p>⑤財源は庁舎整備基金10億円と合併特例債を基本在位減とするとのことですが、合併特例債はあくまで借金であります。ある関係者に聞くと、「国に対しては地方が立替金払いをして、国から10年の分割払いを受ける政府保証の借入金である」「返済額の7割を国が長期の分割で地方交付税交付金で負担することが約束事」であるために変更があることを覚悟しなければならない。</p> <p>又、金利が低いため、交際費に影響はないが金利の変動に留意が必要とのこと。将来を見据えると不安材料として国の財政状況があります。2019年3月末時点、国の借金は1103兆3543億円で18年度末と比べて15兆5414億円増え、令和財政は大戦時より深刻な状況で推移し、国家破綻の瀬戸際に立っていると考えます。自治体としては税収減が続くもとで、それに対応するために大型施設投資にはコスト変換する意識が重要であるとともに、長期財政計画表の作成が望まれます。</p> <p>⑥庁舎建て替えの大きな理由として、耐震性の不足から大規模地震が発生した場合、職員、市民の危険に対し、速やかに対処しなければなりません。至極、当然のことです。耐震補強工事の方法は予算額面で外的影響を受けやすいコンクリートと、鉄骨によるものと、新しい技術力を活用しての方法の2通りに分類されるようです。三重県の松阪市では、耐震補強に約33億円超える資産のところを新しい技術力を活用することで、事業費を4億円に留めたとのこと。優良事例の調査を行い調整会議委員のコスト意識共有化をお願いします。当面は耐震補強工事により、しのぐことが選択肢の一つかもしれせん。</p> <p>⑦庁舎を現地にこだわる自由として交通事情、他の官公署との関係が近距離にあり、便益に優れていること。まさにその通りであります。歴史的に当地域は渡良瀬川のかつて河道や遊水地であって最も豪雨災害に弱い土地条件でもあります。集中する行政機能が100年に1度の大災害に遭遇したら大混乱を起こし想像を絶する事態が想定され、絶対に避けなければなりません。</p> <p>4、モニターからの要望を述べますと以下の通りとなります。</p> <p>(1) 桐生市防災アドバイザー井田敏孝特任教授による対話集会の開催により、庁舎建て替え土地の安全性に関する立証説明</p> <p>(2) 庁舎問題は、新技術力の活用により、低コスト耐震補強を行い、当面はしのぎ、今後みどり市との合併を視野に新たな移転先も検討されることを切望します。</p> <p>(3) 長期財政計画の作成と社会資本ストックの維持更新計画表によりインフラの維持管理費を把握すること。</p> <p>(4) 経営戦略の観点から施設を総合的に運営する。</p> <p>「ファシリティー・マネジメント」の導入を至急検討することをお願いします。この制度に対応できる多機能技能・経理知識有する職員を育成することが肝要と思います。</p> <p>(5) 自治体会計を単式簿記から複雑かつ多様な世の中の仕組みに対応できる複式簿記に段階を上げる。</p> <p>5、「構想力は実行力を伴って初めて大きな価値を生む」新しい政策を実現するためには、限られた予算(財源)の振り分けがポイントになります。時には事業評価基準により、旧来の制作予算はカットする。首長は強い意志により、優先順位をどこに置くかを明確にしなければなりません。これからの4年間、桐生市発展のために貢献されることを心からご祈念し、結びいたします。</p>	

	【市政全般・その他】 意見・提言・感想等	回 答
35	<p>1、6月26日第2回定例会が開催され、議会の同意を得て監査委員に〇〇氏が再任されました。提案理由は、人格が高潔で、財務管理、行政運営に精通し、優れた識見を有する人であること。経済社会情勢が激変する中、その活動成果を大いに期待申し上げます。自治体は最少の経費で最大の効果を上げるという効率性と組織運営の合理化が求められております。監査委員が職務を遂行するにあたり、公正かつ法令順守の態度をもって臨んでいただきたいと思っています。多くの自治体においては、決算認定時に、代表監査委員による監査意見の要旨が公表されております。今後、本市においても、分かり易く適切な監査報告が行われますよう、心からお願い申し上げます。</p> <p>2、「桐生・みどり未来創生会議」設置に合意されました。</p> <p>皆様の努力が実り、将来が開けたように思われます。目的は行政の効率化や市民サービスの向上を目指すとのこと。私見ではありますが、両市にとってさけることが出来ない協議事項は</p> <p>①長期的展望に基づく「共同事業の今後のすすめ方」</p> <p>②一人当たり行政コストが最小となる「最適人口規模」の研究と方策。現世代から次世代(将来本市を支える若者たち)へのメッセージを創造してください。</p> <p>3、広報きりゅう8月号7ページ、水道事業会計を精読してみました。多くの部分が割愛されており、読み取ることに、かなりの時間を要しました。この報告様式は平成17年合併以来、慣例に基づき作成されてきたものと考えられますが、用語解説を加えることで、ほぼ解決するよう思われました。</p> <p>具体的には</p> <p>収益…給水戸数〇戸に対する収入が中心</p> <p>費用…水道水を作る費用、水道館維持費、借入金支払利息、一般管理費、料金徴収費用、浄水場・排水管等の減価償却費等</p> <p>財源…国庫補助金、企業債、負担金等、損益勘定留保資金(剰余金)</p> <p>支出…建設改良費等、企業債償還金</p> <p>ご検討をよろしく申し上げます。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>1について、いただいたご意見は、議会選出の監査委員に申し伝えます。</p> <p>2について、みどり市との共同事業につきましては、議会としても長期展望を考慮した見直し要望を出してまいりました。</p> <p>次世代に繋がる連携のあり方を提案していきます。</p> <p>3について、水道事業に関しましては、企業会計に移行することが決まっており、より分かり易い会計様式になると思われませんが、広報等での表示も工夫してまいります。</p>
36	<p>市議会モニター会議、第29回議会報告会・意見交換会に出席いたしましたので、感想を述べたいと思います。</p> <p>1、モニター会議(意見交換会)において、モニターの各メンバーが年に1度、正副議長、議会改革調査特別委員会のメンバー議員と「開かれた議会の実現」に向け、忌憚なく意見交換ができたことに、大変満足しております。特に傍聴規則が「粋なまち桐生」にふさわしい内容になるべく進められているとのこと。どのように改正されるのか楽しみにしております。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>いただいたご意見をもとに傍聴規則の見直しを行いました。住所・氏名の記入廃止や、拍手の解禁など、気軽に傍聴できる環境整備をまいりました。</p> <p>今後も、より開かれた議会を目指してまいります。</p>
37	<p>期日を過ぎての意見で大変申し訳ありません。防災に特化した出前講座について、私なりに考えたことは、既に実施されているかもしれませんが、小学校での出前講座の必要性があるのではないかと思いました。そして、身に着けた正しい知識を自宅で話題にしてもらえれば、桐生市民の防災への危機意識の広がりにつなげられるのではないのでしょうか。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>桐生市では、群馬大学と連携して、小学校での防災教育に取り組んでおります。今後も防災危機機能向上の為に出来ることを推し進めてまいります。</p>
38	<p>8月28日に開催されました、第3回定例会において、鳥井副市長の後任に前市議会議長の森山享大氏が選任されました。荒木市長の説明理由として、公約を実現するための人選であり、「発想の転換」が重要であるとのこと。質疑過程の中で、首長としての強い決意を感じました。森山氏は議長時代、議会改革を成し遂げ、大きな成果をもたらしました。ソフトパワーと人間力、そして実行力をも兼ね備えたリーダーと拝察いたします。今後の市政運営に大きな期待を記念いたします。ここで、モニターの意見を申し述べますと、公約を実現するため、各部門を横断的に統合するプロジェクトを編成し、森山</p>	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>いただいたご意見は市長、副市長に申し伝えます。</p>

	【市政全般・その他】 意見・提言・感想等	回 答
	副市長をリーダーと位置づけ、首長が強い意志を持って、大きな旗を振らなければ具現は難しいように思われます。桐生市の未来が再び輝きを取り戻すための時間は少ない。	
39	<p>日程 9 月 3 日(火)4 日(水)5 日(木)3 日間にわたり開催された決算特別委員会に出席し、質疑の過程を傍聴しました。出席者は市長を始めとする関係部課長、事務局職員、議員全員の関係者が参加され、壮大な儀式を思わせる委員会でありました。〇〇議員、司会進行のもとで、各議員の質問に対し、担当部局の課長による答弁というプロセスでありました。答弁の内容は現場統括者による生の声であり、適切かつ簡潔にまとまっており、よく理解できました。</p> <p>ここでモニターとしての感想・意見を申し上げます。</p> <p>1、業務が多岐にわたるためなのか、資料が多量(平成 30 年度事務事業報告書 569 ページ、桐生市歳入歳出決算書及び付属書類 570 ページ)であることと説明答弁する、又、準備する担当課長の多さに驚きと違和感を持ちました。各部にわたり管理者層の厚い硬直的な組織になってしまっていないか。一般職 1,090 人に占める管理職の割合はおそらく 3 割を超えているように思えてなりません。</p> <p>2、決算特別委員会は歴史的な実績の積み重ねのもとに確立された事業方式でありましょう。しかしながら、人口が減り続け、自主財源が縮減状況下、今まで実施して来た政策体系を取ることや、公的サービスの維持が困難な時代を迎え、古き良き時代の前例は転換することを検討されたい。「まち」はコンパクトに「自治体」もコンパクト化する。具体的には、組織設計、業務分掌の見直しにより、現業課の再編を行い、事務機能の効率化を高めることが肝要かと思えます。</p> <p>3、社会の急激な変化が起きる中で、自治体に求められるものは優秀な人材です。</p> <p>職員身分の 3 層構成は人材育成のネックになりませんか。2020 年 4 月から「会計年度任用職員」に移行するとのことですが、市独自の任用試験制度等の検討による、速やかな改善が図られることを望みます。国が進める同一労働同一賃金の基本方針に沿って、若い人を引きつけるような「安定した雇用」「相応な賃金」「目的が明確なやりがいある仕事」を自治体自ら提供し、「SDGs 制度」の理念に基づき、格差の無い職場環境、創造に努力すべきでありましょう。さらに人事面の効率化、合理化の観点から、職務分析と人口計算を導入することによる、人事政策の刷新を図ることが極めて需要と史料します。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>決算特別委員会や予算特別委員会など、現在の方式で行っていますが、議会運営委員会や議会改革調査特別委員会において、今後の委員会のあり方、運営方式につきましても、前例にとらわれず、改革を推し進めてまいりたいと思います。</p> <p>職員人事につきましては、市長の専権事項のため、ご意見を申し伝えると共に、議会としましても、ご意見をもとに随時提案してまいります。</p>
40	<p>今期の定例会を傍聴いたしましたので、感想を述べたいと思います。</p> <p>1、定例会に年末にも関わらず多勢の人たちが来場され、熱心に傍聴されたことは「飛躍する議会を目指す」議長、議会事務局、議員にとって幸甚でありましょう。市民に開かれた議会がより一層充実されることをご期待申し上げます。</p> <p>2、議案における一番の関心事は一般職の給与、特別職市議の期末手当の引き上げ条例案を審議し、決定されたとのこと。質疑の中、「この引き上げは市民から見ると適切か」の質問に対し、「今後は市民の声を聞きながら適切に処置する」との答弁がありました。市民として、私見を述べたいと思います。</p> <p>(1)自治体職員の給与に関する基本原則は、民間事業従事者の給与等を考慮し、職務と責任に応じて決定すべきもの。他と比べて著しく高い給与水準を設定することは住民の納得を得にくい。しかし、民間企業や国、他の地方公共団体職員と同水準の給与を用意しないと由修な職員の確保が容易ではないとされる。住民の代表である議会の議決を得ることで、住民の納得を得たものとする。</p> <p>(2)給与水準について、参考となるいくつかの具体例を示します。</p> <p>◎東京圏と地方では、物価水準が低いという前提条件のもと、「経営共創基盤」代表取締役 CEO 富山和彦氏によると経済産業省の定量分析の結果、鳥取県倉吉市の年収 500 万円に相当するのが、東京では 1100 円に当たるという計算でした。地方で当たり前の家族 4 人で 100 平米の家に暮らす生活をしようと思ったら、500 万円で済むところ、東京では 1100 万円ないと難しいとの結果になったとのこと。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>・ご指摘のとおり、日本国内の賃金格差は、広がりを見せているところであります。正規一非正規職員の待遇改善、同一労働、同一賃金の実現が待ち望まれております。その上で市の職員や議員給与が適正かどうかの判断は、人事院勧告を基準として、地方自治体で判断されるわけですが、その際の報酬審議会の意見を経て、議会の議決により決定します。その決定を見た市民の皆様がその判断が正しいかどうかを投票行動で示していただくというバランスのもと成り立っております。</p> <p>給与の改定が適正かどうかは様々なご意見をもとに意見集約を行ってまいりますので、引き続き、ご意見をいただければ幸いです。</p>

	【市政全般・その他】 意見・提言・感想等	回 答
	<p>◎広報きりゆう9月号No.1518において、職員1人当たり給与費6041千円が公表されました。人件費としてとらえると、雑給、法定福利費の加算を考えると、7300千円を超えることが推定されます。一方、非常勤179人、臨時300人、計479人は会計年度任用職員制度の創設により、フルタイムの常勤職員になれば、行政職給与表1級の適用を受け、かつ、145ヶ月の期末手当が支給される。フルタイムの収入は年間で200万円程度、時給換算で現行850円が900円弱になる計算との答弁がありました。同一労働、同一賃金のスローガンを掲げながら、職場内において、かけ離れた給与格差の実態が浮き彫りになりました。</p> <p>◎日本では、非正規比率が4割に達し、厚生労働省の2011年調査によると、非正規のほとんどを占める有期雇用の74%が年収ベースで200万円以下になるとの調査結果が報告されております。</p> <p>(3)地方公務員の給与改定の仕組みについて、感じたことを述べます。まず、仕組みは、職種別民間給与実態調査→人事委員会勧告→給与改定方針決定→議会へ給与条例改正案を提出→議会において議決→公布施行となります。</p> <p>◎恩恵にあずかる人達のみで、調査・韓国・方針決定・議会提案・議決・思考の仕組みは民意との乖離をもたらさないか。</p> <p>◎市の財政を支える人口、地価、産業の長期的悪化がもたらす自主財源の縮減と地方交付税の安定性が不安視される状況下での6年連続の引き上げには、政治の無謬性に諦めと悲しみを覚えました。これからも大型施設投資が予算化され、歳出の増加が推測されますが、財政の健全性確保に最新の配慮を願うものです。</p> <p>(4)賢人から学ぶ</p> <p>◎路地裏の経済学者・〇〇氏は職業を選ぶ場合に職業方式があり、働き甲斐、生活の安定に重点をおく考えと権力欲の充足。物質欲の満足に重点をお子考えは、それぞれ一定である。これまでの社会(高度経済発展下の社会)の価値は「国民みんな」を豊かにするところにあった。平成にあり、GDPが増加しない時代に突入すると既得権を持つ人と持たない人の格差は急速に広がった。即ち、権力ある者が所得水準の上昇を主張すれば、持たない人は横ばいどころか減少することにもなりかねない。</p> <p>◎元経済企画庁長官・〇〇氏は「今の世相はタックスペイヤーがプアーでタックスイーターがリッチの現象が見られる。この状況が長く続くとすれば、政治が解決しないと日本は大変なことになる」と話された言葉が心に残っております。</p> <p>◎日本の未来を支える若い世代は社会的インフラコストと全世代の作った負債を背負っていかねばなりません。こうした社会の不公平感とせつなさを排除するために地方自治体の意思決定者の責任はますます重要度を増すものと考えられます。シルバー民主主義が声高に叫ばれる時代を迎え、若年層にとっては受難なときなのかもしれません。</p>	
41	<p>新型コロナウイルスによる感染症の拡大は日本経済に大きな影を投げかけている。この事象が長く続くのか、一過性で終わるのかはよくわからない。国民として、予防するためのマスク消毒用アルコールが市場から忽然と消え失せることからみても、国体のありようはかつての日本対応力とはかけ離れ、劣化したように感じました。日本経済に与える影響がリーマン級だとするとば、国家財政は大きく歪み、地方交付税交付金及び補助金の先行きに厳しさを増すものと思われまます。この度、予算特別委員会に初日、午前中のみ出席し傍聴いたしました。首長の発言になりました「新庁舎建設整備に関すること」に絞って感想を述べたいと思います。</p> <p>I、当面克服を要する課題</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、新型コロナウイルスの世界的な蔓延は経済活動にとって、大きなマイナス要因となり、日本経済への影響は図りしれないものと考えられます。特に、長期財政計画への棄損が懸念されます。 2、合併特例法は2020年3月末期限切れを迎えますが、10年間の延長が閣議定され、今国会をみる事が、確実視されている。 3、超少子高齢化時代に突入し、人口減少が加速する当市では、予算規模を現状維持すること自体、難しくなることが想定される。今後市民の求める医療、保健、介護などの福祉政策、生活保護などのセーフティーネット政策も維持できなくなる可能性が大となる。 	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>新型コロナウイルスに関しては、日本だけでなく、世界的な問題であります。その中で、国の動向を注視し、桐生市の財政を監視してまいります。</p> <p>桐生市では人口減少を踏まえて予算規模が減少する中、合併特例債を活用し、大型事業が実施されてきました。国の交付金で賄う形で市の財政に大きな影響がない形で整備されたものと考えております。福祉政策がしっかりと実行できますよう、予算・決算にて検証を今後も進めてまいります。</p> <p>水道事業については、給水人口減少に伴う収益の落ち込</p>

【市政全般・その他】 意見・提言・感想等	回 答
<p>4、当市の令和2年度の予算において、施設投資計画(普通建設事業費)は前年比 50.5%増とのこと。</p> <p>市民体育館整備 17 億 7475 万円 学校給食中央共同調理場 16 億 4076 万円 陸上競技場整備 6 億 7328 万円 桐生消防書東分署移転整備 2 億 990 万円 計 42 億 9869 万円</p> <p>42 億を上回る予算計上と義務的経費が、今後、財政の健全性にどのように作用するのかを検証する必要があるのではないかと懸念しています。</p> <p>5、特別会計の水道事業会計は(仮称)梅田浄水場整備が着実に進められておりますが、ここ 10 年間の決算内容の推移を分析すると、給水収益の落ち込みが大きく、今後 5 年～6 年のうちに内部留保が底をつき、経営面において危険水域に突入することが予想され、その対処方針が喫緊の課題とされます。</p> <p>6、2019 年 10 月 1 日現在の人口調査によると、桐生市の人口は 10 万 7887 人、前年比 1963 人の減、残念ながら県内最多。減少率 1.79%、12 市で最大とのこと。</p> <p>要因は働き場所が増えないため、若い人たち(未来を支える市の宝)の転出が持続的に進んでいることと見られます。この命題が解決できなければ、予想を超えるスピードで人口減が続くものと考えます。</p> <p>7、近未来社会は第 4 次産業革命とも呼ばれる人工知能(AI)やモノのインターネット(IOT)など、急速な進展により激変する。</p> <p>◎野村総合研究所によると、日本の仕事の 49%は 10 年～20 年の間で、人工知能(AI)やロボットに取って代わられる。「誰でもできる仕事」から始まり、「事務処理する仕事」まで代替できる可能性が高いとの分析結果が報告されております。</p> <p>◎禁煙、テレワークの導入を推進させ、庁舎外でもある程度働ける場を整備することにより、職員の満足度向上、業務の効率化、オフィスコストの削減を図る動きがある。</p> <p>◎マイナンバーカードの登録件数が示す通り、出向いて申請制度システム時代の変化に伴い、マッチしない仕組みになってしまった様に思われます。</p> <p>8、合併特例債は元利補償金の 70%が交付税措置されることから、他の地方債と比較して有利である。しかし、借金であることに変わりなく、約 3 分の 1 は自治体負担となる。また、合併特例債の元利償還金が基準財政需要額のプラス要因になることは、保証されていないようです。国の財政危機の状況下、制度内容の精査が極めて重要でありましょう。</p> <p>Ⅱ、モニターからの要望事項を述べたいと思います。</p> <p>1、新庁舎を高度化する市民ニーズへの対応と防災拠点としての機能の強化を革新的理由とするならば、建て替え土地の安全性を第 1 に考え、防災アドバイザー、〇〇教授による安全保障される土地であること。</p> <p>2、整備の方向性を判断する審査メンバーに未来社会デザイン研究者の加入を希望します。</p> <p>3、新庁舎は長寿化技術により、100 年の計でデザインする。</p> <p>経済利便、機能性と未来志向の視座をお願いします。</p> <p>イ、身の丈にあった新庁舎であること ロ、世の中の激変に対応性があるか。 ハ、公共交通の要衝に立地し、地価は安価にて将来発展性を有すること。</p> <p>二、未来の人口、職員数、AI化、ロボットの準備と柔軟性</p>	<p>みが予想されますが、人口動態を見据えながら(仮称)梅田浄水場の規模や運営方法など、議会としても検証してまいります。</p> <p>桐生市としても桐生暮らし応援事業など人口流出を防ぐための政策を実行してまいりましたが、まだまだ足りない状況です。議会といたしましても、産業の活性化、交流人口の増加、移住支援など人口減少を食い止めるように提言をしてまいります。</p> <p>令和 3 年 4 月より機構改革により市役所内に DX 推進室が設置されます。時代の変化に対応する ICT、IOT、AI の活用がカギになってまいりますので、新たなテクノロジーの導入を推し進めてまいりたいと思います。</p> <p>合併特例債の活用については、その制度内容の精査を含め市の健全財政が維持できるよう、様々な財政指標を活用しながら、チェックしてまいります。貴重なご意見ありがとうございました。</p> <p>新庁舎は防災拠点として機能すると共に、市民プライドの象徴でもあります。100 年先を見据え、社会変容にも耐えられる庁舎、将来の子どもたちが誇りに思える庁舎づくりを目指し、多角的に検討を行ってまいりたいと思います。ご意見ありがとうございます。</p>

	【市政全般・その他】 意見・提言・感想等	回 答
	<p>ホ、災害に対し強靱かつ長寿命化対策を有する建築様式であるか。</p> <p>へ、100年後になっても市民の評価を得られる仕様になっているか。</p> <p>Ⅲ、限られた情報量と未熟な分析力により、個人的意見・要望を述べました。</p> <p>新庁舎整備の方向性判断は、多くの課題を克服しつつ、勇気ある政治的判断が求められるものと考えます。国と自治体は不可分の関係であります。</p> <p>現下の困難時、首長の決定内容がどのようなものになるのか、市民は5月の発表を静かに待ち望んでいる者と思料します。</p>	